

新版・技能検定学科試験問題解説集 NO.10 機械・プラント製図
訂正表

本解説集の下記ページを以下のように訂正いたします。

22ページ 【問11】の解説部分を以下に差し替える。(解答は×のまままで正解)

フックの法則の成り立つ範囲では、熱応力 σ はひずみ ϵ にたての弾性係数 E を乗じたものである。

すなわち、 $\sigma = E \epsilon$

熱によって生ずるひずみは、線膨張係数 α に温度差 $(t - t_0)$ を乗じたものであるから、

$$\epsilon = \alpha (t - t_0)$$

よって、熱応力は、

$$\sigma = \alpha (t - t_0) E$$

となり、設問は誤りである。